

2014年

消費者大会は、年1回開催され、県民の皆さんの学習・交流の場です。どなたでも参加できます。

岩手県消費者大会

本質をわかりやすくお話くださる、大阪経済大学客員教授岩本沙弓先生来盛!

参加
無料

10月30日(木) 10:30~15:00 サンビル7階

[※お弁当を用意します(¥500)。個人参加の場合は予約が必要です。団体からの参加は事前に取りまとめます。]

◆午前:全体会 10:30~12:30

1. 全体会基調講演 「消費税を増税しなくても生活は成り立つ!」

東日本大震災から3年半が経過しましたが、岩手県では未だ3万3千人が仮設住宅暮らしを余儀なくされ、1日も早い生業と生活の再建を望んでいます。しかし、被災地では進まない復興とアベノミクスによる物価の上昇や消費税増税によって先が見通せず、暮らしへの不安が増してきています。

安倍政権は増税後の消費の落ち込みは「想定範囲内」と楽観的ですが、8%増税後の県内の意識調査では、負担感を実感している人が個人で85%にも上っています。そんな中、政府は10%の引き上げを年内に判断するとしていて、短い期間で本当に景気動向が見極められるか疑問です。岩本先生は、「消費税増税は、物価が上がって困るというだけでなく、経済構造そのものにかかわる問題」と消費税の抱える問題を訴えます。さらなる消費税増税は必要なのか、岩本先生の講演を聞いて、みんなで考えあいましょう。

大阪経済大学 経営学部客員教授 **岩本沙弓** 先生

いわもと さゆみ

《岩本沙弓先生のプロフィール》

■金融コンサルタント・経済評論家。青山学院大学大学院国際政治経済学科修士課程修了。1991年より日・米・加・豪の金融機関にてヴァイス・プレジデントとしてトレーディング業務に従事。現在、為替・国際金融関連の執筆・講演活動の他、国内外の金融機関勤務の経験を生かし、参議院特別委員会にて参考人として出席するほか、学術講演会、政党関連の勉強会、新聞社主催の講演会等にて、国際金融市場における日本の立場を中心に解説。

【主な著書】

「バブルの死角」(集英社新書)、「アメリカは日本の消費税を許さない」(文春新書)、「あなたの知らない日本経済のカラクリ」(自由国民社) ほか多数



2. 決議提案

◆午後:分科会 13:10~15:00

6つの分科会から興味があるところへご参加ください。

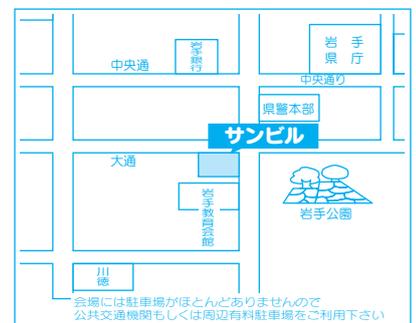
1 農業問題を考える	農政改革で地産地消はどうなるの?	4 消費者問題を考える	消費者被害の現状と対策~賢い消費者をめざして
2 子どもの医療費問題を考える	安心して子育てがしたい、子どもの医療費を無料に!	5 被災地の復興を考える	被災地の現状と、これからの支援活動と運動を考える
3 平和問題を考える	平和な未来を子どもたちに	6 環境問題を考える	あなたはどっち派? 合成洗剤 or 石けん

保育もあります (200円、5日前までに要申込)

主催 岩手県消費者大会実行委員会 後援 盛岡市

岩手県滝沢市土沢220-3 岩手県消費者団体連絡協議会内

参加申し込みは **TEL 019-684-2225**
FAX 019-684-2227



会場には駐車場がほとんどありませんので公共交通機関もしくは周辺有料駐車場をご利用下さい

分科会紹介 13:10~15:00 会場：サンビル7階

「暮らしの問題～あなたならどうしますか？」関心のあるところに出て考え合いましょう！

<h2>第1分科会</h2> <p>◆農業問題 ～企画運営団体～ ・JA岩手県女性組織協議会 ・いわて生協</p> <p>会場 7階 ホール</p>	<h2>「農政改革で地産地消はどうなるの？」</h2> <p>政府は「農地の規制改革」「農協解体」などを盛り込んだ「農政改革」を打ち出しました。はたして政府はどんな農業の姿をめざしているのでしょうか。そしてそれは、私たちがすすめてきた地産地消にどんな影響があるのでしょうか。政府の農政改革の内容を知り、生産者・消費者がいっしょにこれからの地産地消について話し合ってみましょう。</p> <p>◇話題提供 ◇生産者・消費者より ◇意見交流</p>
<h2>第2分科会</h2> <p>◆子どもの医療費問題 ～企画運営団体～ ・盛岡医療生協 ・岩手県母親大会連絡会 ・岩手県労済生協</p> <p>会場 7階 3号会議室</p>	<h2>「安心して子育てがしたい、子どもの医療費を無料に！ ～東北で窓口負担があるのは岩手だけです～」</h2> <p>子どもが具合悪くても、お財布を気にしなければ病院に行けないなど、医療費の窓口負担は、子育て世代に重くのしかかっています。岩手県でも子どもの医療費を拡充するために、現状を交流し、どう活動すればいいかを共に考えましょう。</p> <p>◇助言者 小野寺けい子さん（盛岡医療生協 川久保病院小児科医師） ◇小児科医療の現場から ◇子育て世代から ◇意見交流</p>
<h2>第3分科会</h2> <p>◆平和問題 ～企画運営団体～ ・i女性会議岩手県本部 ・岩手県退職女性教職員の会 ・岩手県母と女性教職員の会</p> <p>会場 7階 6号会議室</p>	<h2>「平和な未来を子どもたちに」</h2> <p>引きずられるようにある日突然戦争に巻き込まれる、子どもたちがいつの間にか戦争をすることになってしまう... この危機感が高まってきています。戦争のない平和な未来を子どもたちに引き継ぐことができるのか、大きな不安が感じられます。今、私たちにできることは平和について学習し、運動の輪を大きく広げていくことです。特定秘密保護法と集団的自衛権との関わり、どのように平和が脅かされそうとしているのかについて、講演をもとに明らかにしていきましょう。そして、平和について共に考えていきましょう。</p> <p>◇講演「特定秘密保護法と集団的自衛権について」山中俊介弁護士（山中法律事務所） ◇意見交流</p>
<h2>第4分科会</h2> <p>◆消費者問題 ～企画運営団体～ ・消費者信用生協 ・いわて生協 ・岩手県学校生協</p> <p>会場 7階 4号会議室</p>	<h2>「消費者被害の現状と対策～賢い消費者をめざして」</h2> <p>近年、悪質商法は増加・悪質・巧妙化しています。架空の投資話、マルチ商法など新手法の悪質商法による消費者トラブルは複雑多様化し、特に高齢消費者の被害は増大しています。ミニ講演では、悪質商法の事例をたっぷり紹介。悪質商法撃退法や、被害に遭ったときの対処方法などをわかりやすく解説いただきます。自分の身は自分を守るのだという意識を持ち、正しい知識と行動を身につけましょう。</p> <p>◇ミニ講演「悪質商法の現状と対処法」佐藤幸伸さん（盛岡市消費生活センター 主査） ◇意見交流</p>
<h2>第5分科会</h2> <p>◆被災地の復興 ～企画運営団体～ ・岩手県生協連 ・岩手大学生協</p> <p>会場 7階 7号会議室</p>	<h2>「被災地の現状と、これからの支援活動と運動を考える」</h2> <p>震災から3年半が経ち、復興に向けた懸命の努力が行われていますが、いまだに仮設住宅には3万3千人が住み、生活の再建はなかなか進んでいません。支援活動をしている沿岸被災地の方から、現在の被災地の実態を聞き、震災を風化させず、県民みんなのできる支援のありようについて考え、話し合いましょう。</p> <p>◇被災地からの報告 ◇意見交流</p>
<h2>第6分科会</h2> <p>◆環境問題 ～企画運営団体～ ・岩手県生活問題研究会 ・新日本婦人の会岩手県本部</p> <p>会場 7階 5号会議室</p>	<h2>「あなたはどっち派？合成洗剤 or 石けん」</h2> <p>「消臭するからピュアに香る」「汚れ、匂い、リセット洗剤」など様々な効能をうたった合成洗剤が溢れています。そして、第3の洗剤「ジェルボール」も出現。香りや便利さだけに流されていませんか？今回は、合成洗剤と石けんの違いについて学びながら、汚れおち・環境への影響・皮膚への影響などについて考えてみましょう。</p> <p>◇ミニ講演「合成洗剤が環境に与える影響などについて」 川崎光博さん（岩手県さけ・ます増殖協会事務局長） ◇意見交流</p>